

# ひるば

第186号  
2013. 6. 1  
横浜シルバープラザ

# シルババザ

五月十八日(日)、第十一回シルババザが開催されました。当日は天候にも恵まれ、大勢のボランティアの方々にも集まって頂き、ご家族様・ボランティア方・職員方からのご協力により沢山のバザ用品が用意でき、開催を迎えられました。

バザ開始のアナウンスと共に、会場全体が、沢山の参加者で埋め尽くされ、大変な盛り上がりの中、始まりました。各ブースでは、笑顔で商品を手に取り、買い物を楽しまれている方々、喫茶コーナーでは、ご利用者様・ご家族様、ボランティアの方々が笑顔でお話をされ、和やかな雰囲気で行われる姿が見られました。

今年度最初の行事は、ボランティア方・全部署の職員の御協力により、ご利用者様の笑顔と共に楽しんでもらい、終えることが出来ました。

今後、ご利用者様が楽しんで頂けるように、施設行事に携わっていききたいと思います。ありがとうございました。

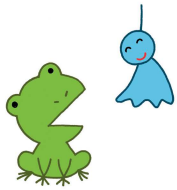
シルバーバザ実行委員長

介護士 渡邊 昭之



お知らせ  
六月三十日(日)シルバープラザ通所リハビリテーション家族交流会を開催いたします。年に一度の家族交流会です。皆様ご参加頂きますよう職員一同お待ちしております。

これからの時期、ボランティアさんがお世話してくださっている畑に散歩に出るのが楽しみになってきます。今年は、トマト、きゅうり、インゲン、ジャガイモ、ゴーヤ、オクラ、しょうが、を植えてくださいました。今年も豊作の予感・・・苗を植えて頂いた皆様、ありがとうございます。  
さて五月の日は、ボランティアの方々が沢山来てくださいました。踊りの会、紙芝居、ハワイアン。職員も一緒に楽しませていただきました。そして、三十日には横浜市消防音楽隊のコンサートに参加する予定です。まだ楽しみは続きます。

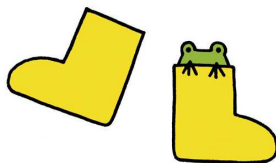


## 通所リハビリテーションだよ

この時期になると、毎年デイのウッドデッキではイチゴが色づき始めます。今年も美味しそうな色になってきました。だけど、ご利用者様の皆様に食べて頂くだけの量は取れません。どうか見て季節を感じてくださいね。イチゴは私が責任を持って処分します。



シルバーバザ



# 支援相談室からのご案内

五月に入ってから昼間と夜の温度差が大きくなり、中旬には夏のように暑くなる日も出てきました。

これからは食中毒が心配な季節になります。差し入れを持参される時には、生ものは避けていただきますようお願い致します。またどのような物をお持ちになったか、職員にお知らせ下さい。ご利用者様に安心して過ごしていただくため、ご協力お願い致します。

## 《衣替えについて》

ご面会の際に衣替えをして頂きますようお願い致します。

## 《家族交流会について》

四月にはほほえみ・さえずりユニット、五月にはやすらぎ・そよかぜユニットの家族交流会を開催しました。いろいろなご意見をありがとうございました。

六月にはだんらん・さざなみユニット、こもれば・かがやきユニットの家族交流会を開催致します。ぜひ皆様ご参加ください。

# 六月の行事食

六月十二日 季節の行事食

天ぷらをメインとした和食御膳をご用意します

六月十八日 バイキング

おやつにフルーツバイキングをご用意いたします。色とりどりのフレッシュフルーツをお楽しみ下さい。

## 来月の特別食のお知らせ

2013年7月の特別メニュー

♪スタミナ中華で夏をスタート♪

☆前菜盛り合わせ

☆ゆで豚の華風ソース サラダ仕立て

☆春巻き

☆ご飯またはお粥

☆スープ

☆デザート

どうぞふるってご利用ください。

(ご予約は6月24日までに職員まで)

## 今月の予定

2日(日) 朗読クラブ	21日(金) 散歩クラブ
4日(火) 詩吟クラブ	22日(土) 理美容
5日(水) 喫茶	23日(日) 朗読クラブ
6日(木) 園芸クラブ	24日(月) 手芸クラブ
9日(日) ボランティア親睦会	25日(火) 売店
K&Kコンサート	26日(水) 音楽クラブ
12日(水) 二胡の演奏会	28日(金) カラオケクラブ
13日(木) 音楽クラブ	30日(日) 朗読クラブ
14日(金) カラオケクラブ	
16日(日) 朗読クラブ	
18日(火) 詩吟クラブ	
19日(水) シュリアの会	

※都合により変更となる場合がありますので御了承下さい。

## コラム

### 「新春の花 アラカルト」

本年3月7日、さざなみユニットで共に暮らすUさん・森両人の誕生日である。私の先祖は源頼朝の家人で、その昔奥州薩摩の平泉まで出陣した。U氏は伊勢で、昔、家人西行がそこに在住し、鎌倉の頼朝に面会したことが古書に見えて有名である。共に今年も誕生日を共に祝えるのは、何かの縁であろう。

シルバープラザ、さざなみユニットの前の丘の梅は2月8日に開花し始めたので、お祝いとして日々お世話になる介護職員の企画で、近くの梅園・桃園を探索し、そして昼食でお祝いを行うということで、楽しく1日を過ごしたことがあった。

シルバープラザのソメイヨシノは、3月17日開花。これもとても嬉しいことで、更にウグイス唄りが16日の朝に聞こえ、さらに嬉しかった。

梅園・庭園にはそれぞれ200〜300の樹木があり、見事な花が楽しめた。花園の風景は、古書にある中国の詩を憶はせる非常に気分の良いものであった。一日100本というか、梅・桃の花に圧倒されるような気分。梅については、横浜・緑成会シルバープラザで今見れるし、今日の探索でも十分に楽しめる。

梅は古代に中国から伝来したもとのとして重んじられた。私達がよく知っているのは古事記のなかにおいてである。日本歴史の中で、最初に桃が登場するのは、おそらくここであろう。黄泉の国ヘイザナミの女神を訪ねて着いたイザナギの神は、そこから雷神に追われて逃げ帰る途中、桃の実を3つ投げつけて、追い返すことができた。イザナギの神は、桃の実に、私を助けてくれたように、この草原の中の国の人が苦しむ目に合ったら助けておくれと、オオカムズミミコトという名を与えた。これは、桃の実が、雷神を追い払う霊力をもっていたことを示している神話である。この神話から考えると、日本にも大昔から桃の実があったように思えるが、そうではない。野生していたのではなく、中国大陸から伝来された樹木であろうとされている。

〜次号へ続く〜